

【丹波/亀岡 ききょうの里が開園】

「明智光秀公」ゆかりの宮前町谷性寺の門前にて、毎年開催される『丹波/亀岡 ききょうの里』が、礼和となった今年も開園しました。梅雨入りが遅れたこともあって、ききょうの花はまだ蕾が多く見頃はこれからといったところですが、紫陽花が代役としてきれいに咲き誇っています。



NHK 大河ドラマ『麒麟が来る！』の明智光秀公ブームも効果して、開園初日から観光バスの入場もあり、多くの人が花を楽しんでいました。

開園期間は7月21日（日）まで、時間は午前9時から午後5時までです。

西部地区にある期間限定の観光資源「亀岡/ききょうの里」で、可憐な花で癒しのひと時を感じていただければ嬉しです。

